



「トラブル」「ケース」「チェック」「ルール」
抽象的な意味を表す外来語の基本語化の実態を言語内的に解明

外来語の 基本語化

現代新聞「叙述語彙」への進出

6月下旬
刊行予定

金愛蘭
Eran KIM

—目次—

序章 通時的新聞コーパスによる「外来語の基本語化」研究

第1部 基本語化の量的概観

- 第1章 基本語化候補語の抽出
- 第2章 基本語彙構造における外来語の進出領域
- 第3章 類義語との量的関係から見る基本語化

第2部 意味の拡大から見た基本語化

- 第4章 外来語「トラブル」の基本語化(1)
- 第5章 外来語「トラブル」の基本語化(2)
- 第6章 外来語動名詞「チェック」の基本語化
- 第7章 外来語「クレーム」の基本語化とその“挫折”

第3部 叙述パタンの獲得から見た基本語化

- 第8章 外来語「ケース」の基本語化(1)
- 第9章 外来語「ケース」の基本語化(2)
- 第10章 外来語「ルール」の叙述語化
- 第11章 文章構成機能から見た外来語の基本語化
- 第12章 外来語の氾濫・濫用と叙述語化

外来語は現代でも「周辺的な存在」に過ぎないのか。著者自ら作成した20世紀後半～21世紀初頭の新聞記事を資料とした大規模通時的コーパスにより、「抽象的な意味をあらわす外来語」が語彙の中心部に移行して「基本語彙」の仲間入りをする(=「基本語化」する)という現象の出現を明らかにした画期的研究。

—著者—

金愛蘭 (きむ・えらん)

日本大学文理学部准教授。韓国(釜山)出身。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士(文学)。専門は日本語学、日本語教育学。

『外来語の基本語化—現代新聞「叙述語彙」への進出』
978-4-87259-784-4 C3080 A5判・上製・312頁
本体価格 ¥5,200→**予約割引特価 ¥4,160+税**

【新刊『外来語の基本語化』[割引適用] 予約注文書】※6/16まで受け付け

関西言語学会大会参加者様限定で割引予約販売を実施します(2割引+送料360円、当会直接注文分のみ適用)。

下記QRコードよりメールをお送りください。別途お支払いについてご連絡の上、刊行され次第書籍をお送りいたします。



QRコードを読み込める機器をお持ちでない方は、
メール(eigy@osaka-up.or.jp)
またはお電話(06-6877-1614)でご連絡ください。
その際、必ず「関西言語学会割引予約で」とお伝えください。